

団体名 NPO 法人海さくら
イベント名 第 188 回海さくらゴミ拾い
開催日時 令和5年6月3日(土曜日)
開催場所 藤沢市江の島・片瀬東浜海岸

1 貴団体の活動内容について教えてください。(時期、場所など)

2005 年から神奈川県江の島でゴミ拾い活動をスタート。かつて生息していた「タツノオトシゴ」が戻ってくるようなキレイな海にするため、月 1 回、神奈川県藤沢市江の島・片瀬東浜海岸で楽しいゴミ拾いを実施しています。

毎月のごみ拾い情報、活動の様子などは弊社 HP でご確認ください。

<https://umisakura.com/enoshima/>

2 今回の活動はどうでしたか？

6月3日(土)、「第188回海さくらゴミ拾い」を実施しました。「海と日本プロジェクト 春の海ごみゼロ WEEK SHONAN530」ということで、今年は、湘南海岸 150 キロ一斉ごみ拾いを企画。各市・町で活動するゴミ拾い環境団体 18 団体様と、力を合わせて実施する予定でしたが、各団体様の部である午前中は台風の影響でほとんどの団体様が活動中止になりました。午後は台風一過で晴天となり、海さくらゴミ拾いは予定通り実施しました。午前中までの大雨で参加人数は普段より少なかったものの、ごみ拾い後は TUBE リスペクト芸人マエダ夏男さんの LIVE やヨガ、サンドアート&廃油キャンドルで、海を、そして夏の始まりを楽しみました。

参加人数：206 人 ・ 可燃ごみ：112 袋 ・ 不燃ごみ：123 袋

集合写真



TUBE リスペクト芸人マエダ夏男さんの LIVE



サンドアート&廃油キャンドル



3 ごみの状況はどうか？ プラスチックごみは多いですか？

この日は午前中までの大雨の影響でたくさんのごみが街・川から海へ流れついておりました。

ペットボトル、缶はもちろんのこと、ヘルメットやビデオテープ、お菓子のプラスチック容器や見たことがないカニの死骸まで。

最近では目立つような大きなごみは少なく、砂浜のマイクロプラスチックを拾うことが多いのですが、大雨のあとはこんなにごみが増えるんだ！ということ、そして海ゴミの7～8割は、街・川から来ているという事実も参加者の方に体験をもって実感していただけたと思います。

砂浜に落ちているごみの様子



4 今回の活動の参加者はどのような方が多かったですか？

海さくらが生んだ海を守るヒーロー「海洋戦士シーセーバー」が4月から tvk で放送開始した事もあり、毎月のごみ拾いに登場する「シーセーバー」に会いに来てくれる家族連れ、そして TUBE のものまね芸人の LIVE お目当ての TUBE ファン世代、企業でごみ拾い活動に取り組んでいる新入社員の方々や大学生の方まで、幅広い年齢層の方にご参加いただきました。

参加者の様子



5 参加者の方の感想はですか？

「大雨のあとの海岸に来たのは初めてで、ここまで大量のごみが街から海へ流れついてしまうということに衝撃的だった。」

「初めて参加しましたが、たくさんの方が話しかけてくれてとても楽しくごみ拾い出来たし、海でヨガをしてリフレッシュでき最高の1日でした。」

などの感想をいただきました。

大量のごみ



ビーチでヨガ



6 貴団体の活動に参加したいという方へメッセージはありますか？

ごみ拾いというと、真面目とか堅苦しいというイメージがありますが、私たちは「目指せ！日本一楽しいゴミ拾い！」をモットーに、これまでの清掃活動の枠にとらわれない、新しい挑戦をしつづけています。「体験」「体感」をキーワードに、実際に海に来てほしい、ごみ拾いだけでなく海に親しみ、海を楽しんでほしいとの思いから、参加者のみなさんが笑顔になってもらえるよう毎月いろいろなごみ拾いイベントを実施しています。

海の日にごみを拾って子供たちにキレイな海をプレゼント「ブルーサンタごみ拾い」、現役のお相撲さんと「どすこいビーチクリーン」、お笑い芸人さんと「お笑いビーチクリーン」、昭和のスターがごみ拾い後にライブをし、昭和魂と勇気&元気をお届けする「昭和ロックごみ拾い」など、ユニークなごみ拾いイベントを展開しておりますので、ぜひ皆さま海へ足を運んでいただけると嬉しいです。

ごみ拾いイベント情報は弊社 HP でご確認ください。

<https://umisakura.com/enoshima/>